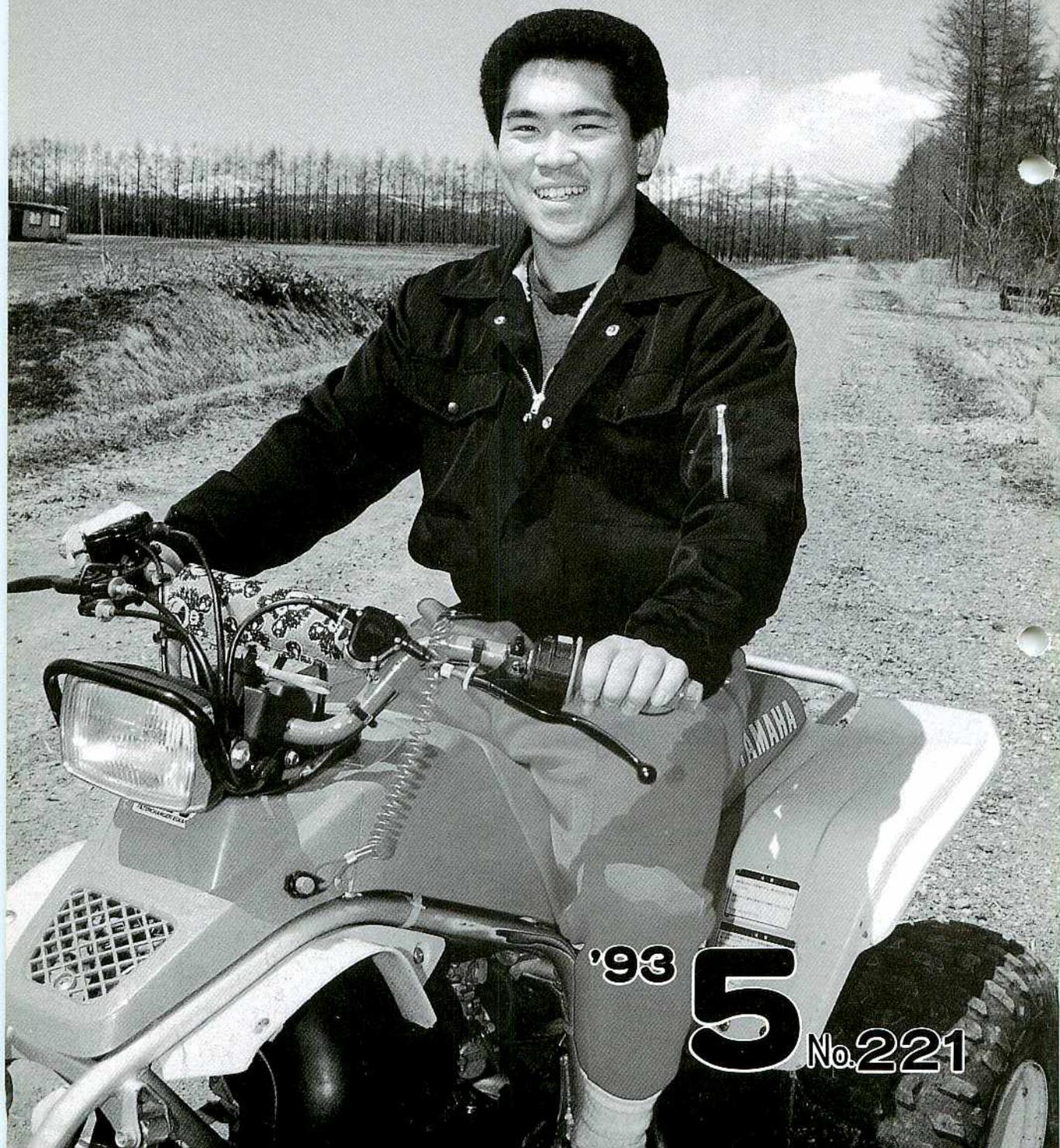


のうきよう ちがしべつ



'93

5 No.221

のうきよう なかしべつ

冬眠中の畑にも
目ざめを告げる
春耕作業が始まった



もくじ

- 3 ——— 〈シリーズ〉
未来を担う若者 No.12
寺島 淳一
- 4～5 — 第46回中標津町農協通常報会
- 6～7 — 〈営農技術〉
育成牛管理について
- 8 ——— 〈わが家の人気者〉
僕は時代の扉を開ける人
武田 開人君
- 10 ——— 第33回中標津B & Wショウ
- 11 ——— なかしべつジャガイモフルコース試食会
- 12 ——— 第45回農協青年部通常総会
- 13 ——— 第40回農協婦人部通常総会
- 14～15 — 当幌、俣落同志会視察研修報告
- 17 ——— 酪農講演会
- 19 ——— 理事会の経過
- 20 ——— 〈暮らしの知恵袋〉
健康づくりと休養
北根室地区農業改良普及所
- 21 ——— 〈シリーズ〉
ミルクのお皿 No.1
- 22～23 — 今月のフォトアルバム

あす 未来を 担う若者

武佐 寺嶋 淳一さん(24歳)

「スノーモビルの腕前は全道二位だけど、酪農経営の方はまだこれから。只今奮闘中」という寺嶋淳一さん。

平成四年度スノーモビル全道シリーズでは、五回の大会のうち四回出場し、全道総合二位(三百四十CCクラス)の成績をおさめた。遠

夢だけは大きく持ちたい



くらくらいまでは搾れそうだと目を輝かす淳一さん。でも牛乳の生産調整にはちよつと頭が痛いようだ。パーラーにして搾乳時間は約一時間ちよつと、餌やりも機械だし、労働的には大変楽になったが、今までになかった問題も出て来た。多量に出る堆積できない堆肥や、自給粗飼料量の確保、育成牛、乾乳牛の管理など、これから改善して行かなければならない問題も多いという。

いところでは、帯広や道南の森町までもでかけたという。この様な数々の地方大会に出場出来る様になった背景には、父・享さんや母末美さんの理解はもろろんのことだが、牛舎と搾乳システムをフリーストール・パーラーにした事が大きな要因となっているようだ。

寺嶋牧場は六十haの経営面積に乳牛百二十六頭(経産牛七十五頭)を飼養する酪農専業農家です。

昨年十月にフリーストール・パーラー施設が完成した。この施設建設を決心するまでは、家族で色々な話しをしたそうです。享さん(腰(脊髄)がわるく重労働は出来ないし、淳一さんは喘息で週一回

は通院、発作止めの薬も常時携帯。また、牛舎も今まで四回も増築し、作業効率が悪いうえ老朽化、それに所得確保による入れ替え搾乳など努力、施設とも限界状態にあり、一時は離農までも考えたと話す。

しかし、淳一さんの「失敗もあるかもしれないが、酪農の夢だけは大きく持ちたい」との言葉に、施設投資に踏み切ったと享さんはいう。フリーストールに移行して約六カ月だが、乳量の伸びにはびつくりしているという。平成三年度は約三百七十頭だったのが、四年度は五百頭を超えてしまった。(頭数も増えているが)このままのペースで行けば、近い将来七百



夢と希望を持ち一歩一歩進む寺嶋ファミリー

これからは経営の勉強に力を入れたいと話す淳一さん



第3次地域農業振興計画を柱に 豊かな農村生活を目指して

第四十六回通常総会開催

中標津町農業協同組合第四十六回通常総会が、去る五月一日中標津町寿宴において、正組合員二百九十人（本入出席二百十五人、代理人七十五人）出席のもとで開催されました。



和やかな中スムーズに受付が行なわれました

橋勝義氏が推薦で選任され議事に入りました。今回の総会は、平成四年度事業報告、平成五年度事業計画案のほか、農協法の改正に伴う定款等の一部変更、さらに第三次地域農業振興計画等、例年になく多くの議案が提出されましたが、全て原案通り可決されました。

質疑応答では、期末成果の配分

午前十時十分、五百本参事が開会を宣言、児玉組合長より開会の挨拶があり、平成四年度の事業の概要と、平成五年度における取り組みの基本的な考え方について述べられました。

来賓祝辞については、根室支庁、八木沼農務課長、新出中標津町長、また、系統連合会を代表して、北農中央会中標津支所・中村次長の各氏から頂戴いたしました。

議長には、昨年引き続き開陽の高



議案説明中は、皆真剣です

共計でん粉



平成四年産共計でん粉の販売状況は、三月末仮配分累計一袋当り千四百七十五円（前年同期千五百二十五円）単価による進捗率は、九六・七％と前年同期を下廻りしました。

また、価格は産地倉渡し三千三百円（前年同

期三千二百五十円）三千二百二十五円）と、若干高値で取引されています。

なお、馬鈴しよでん粉と競合するコンスターチは、千九百五十円（前年同期千九百五十円）となっております。

農協事業に係わる各種取りまと

平成五年度から 連合会長 農事会長手当が 変わりました

めや、回覧物の伝達などにつきましては、各地域の農事会長さんにご苦勞をかけておりますが、農協ファクシミリの導入により、農事会長に依頼する業務が少なくなつた事から、農事会長手当を改正しましたのでお知らせ致します。

なお、これに伴い連合会長手当

が廃止となりました。

〈現行〉

連合会長手当 一万円
農事会長手当 五千円
農事会員一戸当たり 三千円
〈改正〉

農事会員一戸当たり 三千円

に対するご意見、乳価がらみの関連対策有効活用についてのご要望、協同会社である「なかしべつファーズ」の状況と今後の基本的な考え方についての質問、また、人工授精事業の将来に向かって、対策を考慮して欲しいとの要望もありました。ご意見、ご質問については、それぞれ児玉組合長より答弁がなされ、全議事を終了いたしました。

役員の変更について、五百木参事



人工授精事業の将来的な要望を話す滝場さん

より理事十一人、監事三人について立候補届出定数につき、無投票で当選が決定した旨報告されました。

当選者（受付順・敬称略）

理事 鈴木 祥幹、太田 功
三友 盛行、高橋 勝義
佐藤 拓、土井上信一
中司 哲雄、中浦 健雄
竹下 日吉、上村 重光
鷺見 孝

監事 渡辺 善行、白田 慶和
太田 直行

児玉組合長より閉会の挨拶の中で、昭和四十一年より理事として、また、組合長として今日まで皆様方のご理解とご協力により、大役を果たさせていただきましたと退任の挨拶が述べられ、拍手がなりやまぬ中、十二時二十分閉会いたしました。

JAのこども雑誌

こどもの光

名前が変わります

ちゃぐりん

あけてびっくり、見てどっきり、読んでワクワク

好評連載

- 世界キョーテン写真
- スポーツ情報
- わが家の農業
- まんが・丸出タメ夫
- 社会リサーチ
- 社会リサーチ

お申し込みはJAへ

普通月号定価391円(税込) 8月号定価463円(税込)

育成牛管理について

重要といわれながら、日常の作業に追われ、なかなか手がまわらないのが育成牛の管理です。適正な分娩月齢（二十四カ月前後）はムダなコストを省き、適切な発育は将来の大きな利益に結び付きます。

育成牛の成長で重要な点は、骨格の発育であり、判断の目安で体高を見る事は大切です。体重増加は順調で、体高が未発達であると、乳房に脂肪が入り、乳腺細胞の発達を防げます。

忘れてはならないのは、育成牛管理で損失した乳牛の能力は、経産牛の管理に一〇〇パーセント努力しても、回復する事はできないという事実です。

より多くの乾物を摂取し、収益性を高めるためには、育成期間の栄養管理、群管理、疾病予防、繁

殖管理などに注意を払う必要があります。

育成牛の体高を伸ばすには、蛋白質が必要で、粗飼料を含めた給与飼料乾物中のCP（粗蛋白）は、離乳後一カ月までは一七％程度、種の付いたグループでは一五％程度必要となります。それぞれの発育時期に見合ったエネルギーと、蛋白のバランスを取る事が大切です。早期に骨格を作り上げる事が重要です。早期で骨格のできあがる管理では、初産で千〜二千kgの乳量が増加すると言われます。

また、仮に一万五千kgの産乳能力を持っているとしたら、下痢や肺炎を起こすと、二千〜三千kgの能力を低下させるともいいます。

生後一週間では、第一、二胃の割合が三〇％、三カ月齢で七〇％に

なり、成牛では第一胃だけで八〇％あります。単胃動物の胃から反すう動物の胃に発達させるため、初乳プログラム、育成ステージ別の施設利用法なども大きな位置を占めます。

育成牛管理は、出生時から始まる大切な技術と言えます。

栄養濃度 (乾物中)

	CP%	UIP%	TDN%
離乳後1カ月まで	17	40	70程度
離乳後1カ月～初回発情	16-17	30-35	65-67
初回発情～種付け	15-16	28-30	62-65
種の付いたグループ	15	25	60-63
種が付いてから分娩前8週間	13-14	25-35	55-60
初産分娩前8週間～4週間	13	28-30	55
初産分娩前4週間～0週間	15-16	37-40	65
経産乾乳牛 前期	12	25-30	53
経産乾乳牛 後期	15-17	30-35	63

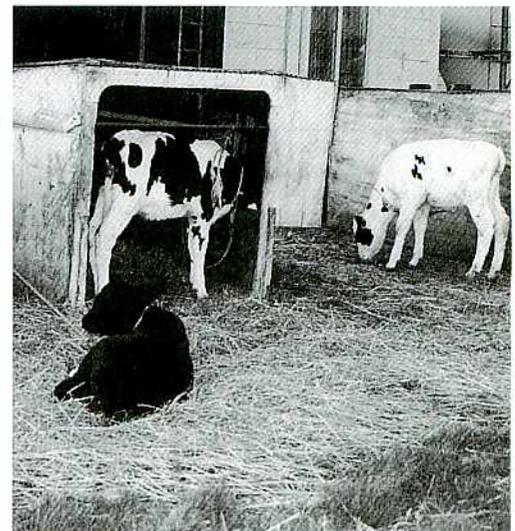
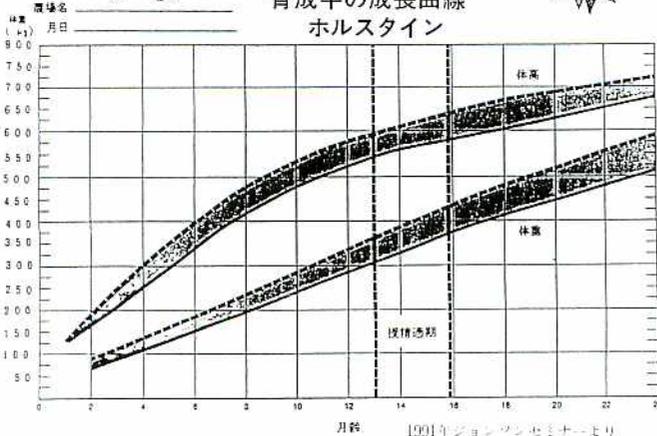
※ フレームサイズが小さく、はらんでいない場合はTDN、CPのUPを4年1991年スニフェンセミナーより



TOTAL HERD MANAGEMENT SERVICES
824 Woodside Drive, Seymour, WI 54155
Res. Phone 414-833-6617, Bus. Phone 414-833-6833



育成牛の成長曲線 ホルスタイン



育成牛プログラム

(1) 育成牛の成長を見る

- 24カ月で1250ポンド(560kg)以上を目標とする。
- 成長度合は、体高(遺伝率が高い) + 体重 + BCS で評価する。

- ① 生後1週令……第3、4胃70% 第1、2胃30%
- この頃の子牛の体調は母牛の健康に影響する。

↓
初乳給与プログラム に強く依存されるため。

- ☆産経から搾った初乳を給与。
- ☆凍結保存、比重計使用による品質判定も必要。
- ※ Dry 時のCP量が免疫グロブリン品質に大きく影響する。

- ② 2.5~3カ月令……単胃動物から反すう動物への転換期である。
 第(1、2胃 70%、第3、4胃 30%)

- 離乳後に早くルーメンを発達させることが重要である。
- CPの品質(グルコース)によっても成長が影響される。
 → (ルーメン内のVFA、菌体蛋白質に影響)
- DGは1kgを目標とする。

- ③ 種付け後はForageに依存してDGを増加させる必要がある。

- ④ 分娩前8~12週ではBCSは3.5にすべきである。

- ⑤ 性成熟期(240~360日令)のDGは1.2~1.5kgを目標とすべき。

- 蛋白不足、TDNの過剰に注意(給与するNELレベルよりもCPLレベルが低すぎる場合)
 → 乳腺組織の脂肪付着
- DMI/kgあたりCP16%、UIP30~40%が必要である。
- UIPの品質、アミノ酸組成も重要である。

確立した育成プログラムによって早期に反すう獣にすることが重要

注、BCS：ボディコンディション CP、粗蛋白、DG：日増体重
 Forage：粗飼料 NEL：正味エネルギー

(2) 育成牛のグループ分け(グルーピング)

- ① 離乳前(1頭飼いの時期)
- 前期 → スタータ、Forage への移行時期
 - 後期 → スタータの品質、水に注意

- ② 離乳後 1カ月まで …(6~8頭飼いの)ルーメンの発達が不完全

DG 1kg以上

- 1カ月~初回発情 …(8頭以上)エサ設計さえ良ければ頭数は多くても良い。
- サイレージ給与しても良いが高品質なもの(繊維の質、発酵の良いもの)を注意深く給与すること(自由採食が原則)。(サイレージ品質が悪い場合、乾草の給与→子牛は長い部分だけを採食するので残飼を無理に与えない→NDF70%ではDMIを制限する)
 - TMRの導入が可能。(NDF30~36%)
 (乳腺組織が発達するためにより良いCP分画が要求される。→DG増もある)
 - 6~7カ月令で発情を示す。

初回発情~種付け …DG 1kg程度を目標

種付け時期 ……………プロスタグランシン(PG)による発情の同期化も可能。
 DG 0.95kgを目標

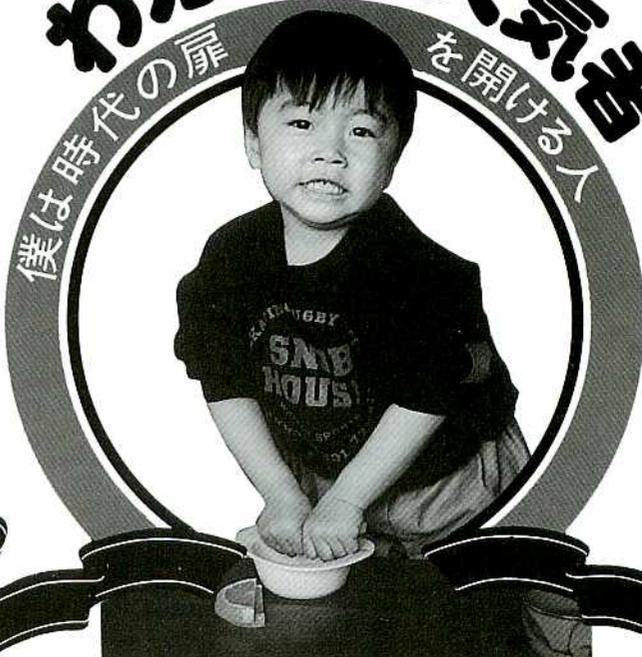
分娩前8週令 …DG 0.7~0.8kgを目標

DGの目安

早い時期	2.0~2.5 ポンド/DG、種付け時	1.8~2.0 ポンド/DG
その後	1.8~2.0 ポンド/DG、その後	1.5~1.8 ポンド/DG
※1ポンド=0.454kg		

DM：乾物 UIP：バイパスタンパク ●
 1991年スニフェンセミナーより

わが家の人気味



豊岡地区 武田健治・登志子 さんご夫妻

長男 開人君(3歳)

天高く勢いよく泳ぐこいのぼりのように、元気一杯の開人君。三歳とはいえ、言ってる事にしっかり筋が通り、私ものなるほどと感心させられるほど。

今までは、お姉ちゃんの悠理ちゃん(6歳)と一緒に保育所に行きたいとだだをこねた事もありましたが、五月からは大手を振って保育所に通える開人君の心はウキウ

キ。

この日もご機嫌で、オレンジを手握りしめ「ジュースだよ」と差し出してくれた。この後「イチゴジュースも作ってあげる」と、イチゴを手にした時は、お母さんの登志子さんの方が驚き、止めに

入りました。

開人君の好物は、あんことチョコレートなどの甘い物。悠理ちゃんは珍珠などのしょっぱい物が大好きと姉弟で正反対。ケンカも日常茶飯事ですが、やっぱり片方がいないと調子が狂っちゃう。今、二人が夢中になっているのは、自転車のお稽古。新一年生の悠理ちゃんもマウンテンバイクを購入。補助車が付いているのが少し滑稽ですが、さっそうと走る姿はなんともカッコイイ。開人君のは、お姉ちゃんのおさがりの自転車ですが、お父さんの健治さんに、ピンクか



とっても気が利く2人、気が利かなくて困ってしまうことも (登志子さん談)

ら大好きなメロン色に塗り直してもらい、くれよんしんちゃんのカゴが付き、中古とは思えぬほどの変身ぶりの自転車が愛用車。農家生活をエンジョイしようをモットーにしている武田家では、家の前には広い芝生と健治さん作の玩具もあり、そこで遊ぶ子供達。先日も家族四人で、近くの川で大物を釣ったりと楽しんでいます。時代の扉を開ける人になってほしいという両親の願いのもと、今日もワンパクぶりを発揮していることでしょう。元気一杯早く大きくなあれ。



平成5年度 第21回 通常総会審議される

第二十一回通常総会が四月二十六日、JA中標津大会議室に於いて、会員数二百六十四人、出席百十四人（内委任九十五人）議長・乾雅晴氏とし、議案第一号、平成四年度事業報告並びに収支決算、議案第二号平成五年度事業計画並びに収支予算、議案第三号、会費の徴収について、議案第四号、規



中標津町農協酪農対策協議会



約の改正について、その他。任期満了に伴う役員選出については、地区役員及びJA役員選出後取り進めることとし、全議案原案通り承認されました。

○会費の徴収について

乳量割 受託販売乳量1kg当り五銭、毎月乳代支払時に乳代より徴収。
肉牛・育成牛割 一戸当り

年額三千円
但し生乳出荷者は除く。十二月

○規約の改正について

規約第十条の一部を改正

平成5年度は
利用負担金が下がる

中標津町農協
酪農ヘルパー
利用組合

通常総会が
開催される



りとなります。（利用者負担金）

ファム・エイを利用

した場合

一人対応

一万千円（税別）

二人対応

二万二千円（税別）

青年ヘルパーを利用

した場合

一人対応

一万四千円

二人対応

二万八千円

酪農ヘルパー利用組合（三友盛行組合長、組合員二百二人）の第四回通常総会が四月二十三日に開催され、提出された議案は原案通り承認されました。

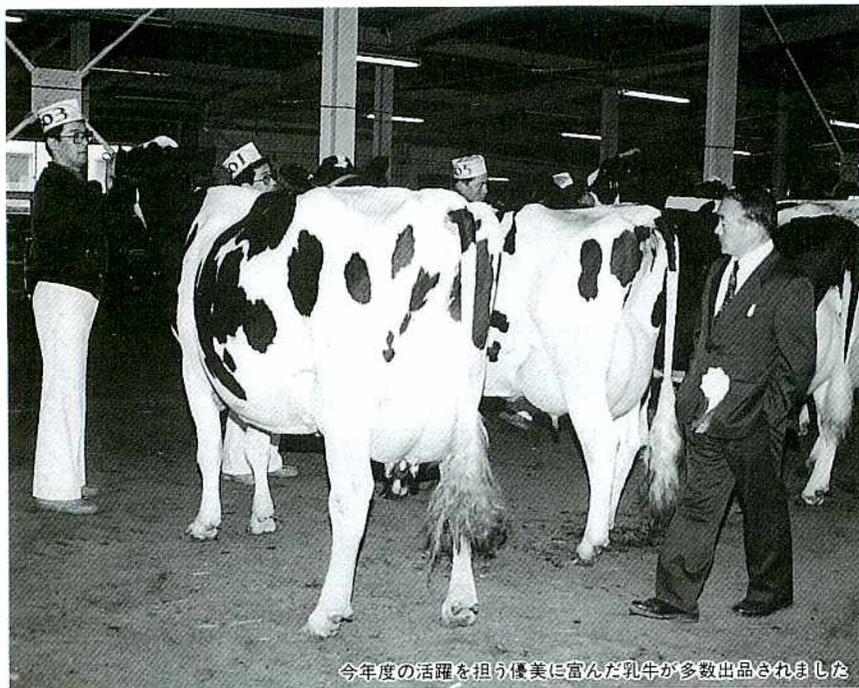
平成四年度は、(ゆ)ファム・エイが七百十九・五日、青年ヘルパーが二百三十四・五日の合計九百五十四日稼働し、利用した組合員は百三十九戸（六九%）でした。

平成五年度は、利用料金の改正を行ない、一部の料金を利用組合が負担することで、利用者の負担を下げた利用しやすい料金となりました。平成五年度の利用料金は次の通



第33回中標津B&Wシヨウ

根室管内春一番のシヨウと定着した、中標津B&Wシヨウが回を重ねる事、第三十三回目を迎え、会場をホクレン家畜市場に於いて、四月二十五日中標津乳牛改良同志会（篠永栄会長）主催で開催されました。



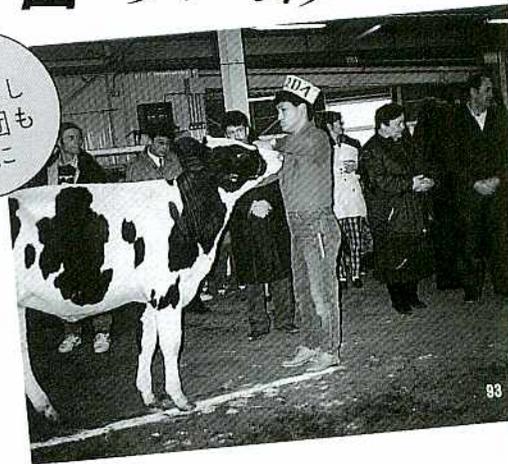
今年度の活躍を担う優美に富んだ乳牛が多数出品されました

熱気に囲まれた春一番のシヨウ

中、屋内審査となったが、会員のみならず関係団体、Jrホルスタインクラブ、他地区より沢山の観客で、間近に迫ったシヨウ到来の前哨戦で、会場は熱気に囲まれました。中でも審査中に、ロシアよりビザなし訪問団一行が訪れ、会場一同温かい拍手で迎え、通訳よりシヨウの内容を真剣に聞き入っていた姿が印象的でした。悪天候にかかわらず、今年出品頭数が多く、何かと共進会が沈滞ムードの中、活気つけるに相応しい内容でした。審査員には、昨年全道共進会審査を勤めた、空知郡北村の瀬能陽

ロシアビザなし訪問団も観戦に

四月は天候が安定せず、当日も前夜からみぞれ降る



93

部等	名	号	出品者
1 1	シルバーレク	エレクトラ クラット クリスタン	福村 稔
2 1	サニードール	ゴールドバック スーパー	弾正原 正
3 1	トレード	ポーバー マグネット	山崎 幸雄
4 1	ハッピーベル	レイブン ミステイ	久保 剛
5 1	クロー	クリンクル クランキー スターバック	久保 剛
6 1	ハッピーランド	クリスタン ジャスティン スギ	福嶋 信一
7 1	ハッピーランド	パリアンマット マリー	福嶋 信一
8 1	スター	クリスチナ ポリー	桜井 幸一
9 1	ロックミラー	ポリーネッド	土井上昭男
10 1	カントリーライト	ミステイ クリスタル	国光 達男

一氏を迎え、的確さと、スピーディーな審査と雄弁な講評には定評がありました。最後に今後のシヨウの活躍を誓い盛会に終了しました。チャンピオンは次の出品牛が獲得しました。

ジュニアチャンピオン
 ハッピーベル・レイブン
 ミステイ 久保 剛
 グランドチャンピオン
 ロックミラー・ポリー・ネッド
 土井上昭男

じゃがいもの 美味しさを広めたい

馬鈴しよ生産農家などで結成された、ぼてと、ムサマル愛好会（仮称）亀代務代表が、地元で生産されたじゃがいもの美味しさや、美と健康に役立つ事を、生産者を始め広く消費者に知ってもらおうと「なかしべつじゃがいもフルコース試食会」を、四月十三日トーヨーグラントホテルで開催しました。

この愛好会は昨年、根釧農試により開発された新品種の「ムサマル」が、町馬鈴しよ原種農



なかしべつジャガイモ フルコース試食会開催

場から生産農家に原種として供給されることを機に、生産農家や消費者との交流を通し、ジャガイモ産業の振興を図ろうと結成されたもの。試食会には生産農家を始め、関係機関約六十人が集まり、ワセシ

ロ（伯爵）、紅丸、ムサマル、メークイン、根育十六号（白紅丸）の五種類のじゃがいもを使った和食（鮭じやが芋ロール、芋つみいれ汁、芋羊羹、芋寿し）洋食（じゃが芋テリーヌ、ピッツワーズ、シャープベツト）中華（フアンシヨメン、パオターシャヤ、コイピンパオチンジャン、ニョールース）に変身した、さまざまな料理が試食されました。また「ムサマル」の生みの親でもある農業試験場・村上科長や、生産農家に種いもの供給をしている原種農場の山崎場長も出席し、

「ムサマル」の生まれた経過や、馬鈴しよに関するスピーチが行なわれました。



会場では、じゃがいもでこんな料理も出来るの？との声もありました。

津の 観光ビデオ が完成

線がみえる」を作製し、このほど完成した。

中標津町では、町内の豊かな自然や四季を通したイベントなどを紹介する観光ビデオ「地平線がみえる」

豊かな自然、四季のイベントをアピール

このビデオはHBC映画社が昨年春から作成にあたっていたもので、放映時間十五分。

東京直行便に乗って来町したヤングレディーを、地元の友達が出迎え、町内や管内の観光地に案内するストーリーで、牧場での牛とふれあい、ミルクレストラン牧

舎、ラレトリ、森林公園、畜産食品加工センターや、開陽台からの素晴らしい景観を紹介している。

また、四季を通じて行なわれる馬事競技会、観光まつり、じゃがいも伯爵まつり、養老牛紅葉まつり、冬まつりなど町民が楽しく参加する様子も撮影されています。

町では二十本を一般貸し出し用に保存してあるそうですが、農協（組織広報係）にもありますので是非ご利用下さい。



中標津町

第45回中標津町農協青年部通常総会



第四十五回中標津町農協青年部通常総会が四月十二日、農協大会議室で開催されました。

支部活動を活性化、自ら築きあげる青年部

まず金子部長が、酪

農状況は牛肉の自由化、バブル崩壊の影響など大変厳しい環境にありますが、平成四年度は各部員の努力と協力により、無事業を終える事が出来ました。次年度も農家環境は益々厳しくなると予想されるが、何事にも前向きに考え、それを前進させ、部員皆んなの力で青年部を発展させていきたいと挨拶。

その後、農協五百木 参事、地区農青協菊地 副会長、農協婦人部・

横田部長、商工会青年部・伊勢部長の来賓の方からご祝辞をいただき、出席四十三人の中から武佐

第45回農協青年部通常総会



部の高橋正一氏が

議長に選任され、平成四年度事業報告、平成五年度事業計画案他、提出議案全てが原案通り承認されました。

質疑応答の中では、支部活動を充実させるためには、じゃがいも伯爵まつりの取り組み、ニューフロンティアフェスティバル(北海道物産まつり)の今後の方向性など、建設的な意見が多数出されました。

また、議長退任後、四十歳表彰が行なわれ三人を表彰、その後、武佐支部・大内勝利氏の力強い万歳三唱で、午後十二時十五分閉会いたしました。

〈四十歳表彰者〉

野口 史朗(俵橋支部)
竹村 富夫(中標津支部)
井上 芳行(開陽支部)

顧問 金子 安一(俵橋)

監事 田中 世一(武佐)

幹事 片岡 一志(第二俵落)

高藤 博昭(中標津)

武田 淳志(俵落)

真嶋 洋一(俵橋)

清原 孝志(武佐)

菊池 敏行(中標津)

高橋 仁(当幌)

真野 勇一(俵橋)

松田 隆(武佐)

後藤田宏幸(開陽)

岩井 淳一(俵落)

佐藤 康彦(第二俵落)

加作部会長

武田 健治(中標津)

コンピューター経営研究会会長

佐藤 敏(中標津)

顧問 金子 安一(俵橋)

〈平成五年度役員〉

部長 笠原 康博

副部長 山下 真二

(俵橋)

飯島 浩

(当幌)

竹村 聡

(当幌)

第四十回JA婦人部通常総会が、四月二日、農協大会議室において開催されました。

まず横田部長からの開会挨拶後、来賓の方々よりご祝辞をいただきました。続いて本俣の杉本さん、東武佐の白田さんを議長に選出し、議案が進行されました。議案へ



アイデア 生かした活動を を展開

第40回
JA婦人部
通常総会

第二号 平成五年度事業計画並びに収支予算(案)について。
第三号 会費の賦課徴収方法について。
全件原案通り承認され

ました。今年度は、総会々場後方でコスモス写真展を開催し、出席した部員の目を楽しませてくれました。



Aコープ商品の勉強会も開催

また、総会終了後はホクレン飯島氏を招き、Aコープ商品勉強会を開催しました。ババロアの試食会や、商品比較テスト、コンニャク作りの実演講習会も行なわれました。今年度も新役員を中心に、更に



実演講習会にも多数が参加、好評でした

アイデアを生かし、婦人部活動を展開していきます。
〈平成五年度役員〉

- 部長 横田 純子(第二俣落)
- 副部長 松田ヒロ子(武佐)
- 会計 長正路八世栄(当幌)
- 監査 佐々木美佐子(俵橋)
- 酒井 拓子(武佐)
- 中條 幸子(武佐)

浜中就農者——当幌同志会視察研修

研修牧場を視察

当幌同志会では、浜中就農者研修牧場を研修して来ました。

牧場は平成三年九月にスタートし、現在夫婦二組と、単身者一人、後継者一人で研修中であり、実習や理論の研修を受けていました。

牧場の目的は、離農者が多いなかで将来的に農業をやりたい人を牧場で研修をさせ、農業者を育て上げている。昨年十二月に牧場の一期生が一年三カ月の研修を終え、離農跡地に入植している。搾乳牛八十頭、日量千八百リ、一頭平均年間八千kgで、ほとんどが一〜二

当同志会の行事の一環として、毎年行なっております視察研修を、去る四月十日から十一日にかけて、参加者二十四人で北見方面にて行ないました。

今回の研修の目的はフリーストール牛舎・ミルクングパーラー・糞尿処理などのシステムについて

産目の牛群となつてい
る。経営は独立採算制
で、農業者でないため
補給金が無く、乳代は
七円くらい安い。採算
ベースは九百ト以上と
いうことでした。

施設はフリーストー
ル牛舎、育成舎、分娩
舎とわかれ、全施設で
約一億一千八百万円で
出来上がったとの事。
保育は発酵乳を利用し
一カ月で離乳、その後は乾草、サイ

という事で行ないました。視察地
は、HLIA北見事業所にて、本
年の種雄牛の動向を聞き、ホクレ
ン訓子府研修牧場にて、既存の低
コストフリーストール牛舎の欠点
(換気、バンクスペースなど)を
改善し、電柱を利用して建設して
おりました。また、酪農家のため



手作りパーラーに注目する会員

に様々な給飼試験などを行ない、
広く情報を公開し、酪農の発展の
ために貢献して行きたいとの事で
した。

次に北見市の阿部貴久牧場へ行
き、ここは、フリーストール牛舎、
パーラーシステムなどを自分の将
来ビジョンに合わせて自分で設計

育はアメリカ発育標準を参考にし、
体重は上限、体高は中間ぐらいを
取っていた。授精月齢は十三〜十
五カ月、初産時の目標体高百三十
五センチ、体重五百五十kg、敷料
はコスト、衛生面から山砂を利用、
餌は育成も搾乳牛ともにTMRだ
けで行なっていました。パーラー
はヘリングボーンクイックジェツ
ト式の手造り六頭ダブルで、将来
的にはパラレルにするとの事。搾
乳時間八十頭二時間以内(自動離
脱なし) 体細胞は年平均八万、分
娩間隔平均十三カ月になっている
との話でした。

牧場視察後、別海交流センター
(郊楽苑)にて昼食をしながら交
流を深め研修を終えました。

し、ミルカーなどの機器はフアー
マーズマーケットを介して輸入し、
自分でメンテナンスを行なつて
いる。また、糞尿処理は道と北見
市の事業で、固液分離し、液をメ
タンガス発酵させ、そのガスで発
電まで起こしている。しかし、今は
動いておらず、本年六月より再開

低コストフリーストール 法人経営を視察

侯落酪農同志会視察研修



北見市・阿部牧場 クイック エキジット パラレルバーラー
地元のカジヤに作らせたもの

するとの事でした。次に卯原内生産組合へ行き、法人経営を視察して来ました。ここは、五戸共同の農場で、畑作と酪農部門において経営しており、平成四年の生産額は二億二千万円の収入との事でした。また、六十歳定年制で、後継者は自分の息子とは限らず、やる気のある人に株を譲渡するという方針で行っており、毎月二回全員でミーティングを行ない、常にひずみが出来ない様に意見統一を行なっているとの事でした。

以上今回の視察研修に際しまして、農協はもとよりたくさんの関係機関のご協力により、所期の目



ホクレン研修牧場、電柱を利用した低コスト牛舎

自動車税の納期限は5月31日(月)です

今年も自動車税を納めていただく時期となりました。

納期内納税にご協力ください。

○納めていただく方
四月一日現在で、陸運支局に登録されている自動車の所有者です。なお、ローンで購入した場合などで所有権が売り主にあるときは、

買い主である使用車です。

○納めていただく時期

納期は五月十七日(月)から五月三十一日(月)までです。

納税通知書は五月十二日頃に送付します。忘れずに納期内に納めましょう。

○口座振替

道税も電話料金や水道料金と同じように、口座振替で納めることができます。申込みは簡単、手続は一度だけです。

○納税証明書
納税通知書に添付されている納税証明書は車検を受けるときに必要ですので、車検証と一諸に大切に保管しましょう。

詳しくは、根室支庁地方部税務課

へお問い合わせください。

電話(015332)316131番

内線537番



機能的、経済的な乳牛を追求

十一回目を数える審査講習会（バーンミーティング）が武佐支部の当番で、四月二十日武佐・工藤牧場を会場に開催されました。



自分の技を磨こうと多数の会員が参加しました

この講習会は乳牛改良同志会々員に定着し、また毎回支部の特徴

を出しながら、会員相互の親睦も含め、出品牛の選考にして、も年々差が無くなり、

技術取得の場として 第11回バーンミーティング開催

選考の技術もバーンミーティングの一つの成果と思います。

講師には、毎年道東各区で共進会審査を行ない、人工授精技術向上の指導など各分野で活躍されている、HLIA道東事業所・石原課長を



招き、雄弁さのなかにユーモアを交えての講評は、定評がありました。

ジャッジでは、機能的且つ経済的な乳牛を目指し、活発な論議が続きました。このバーンミーティングは地道な成果であるが、会員に対する乳牛改良の基礎知識の取得、また審査技術の提供の場として、今後も内容の充実を図りながら、継続してまいりたいと思っております。

なお、上位成績は次の通り
(百二十点満点)

- 一位 阿部 文雄 百十四点
- 二位 土井上昭男 百八点
- 藤原 賢司 百八点
- 森 千秋 百八点
- 横田 千秋 百八点

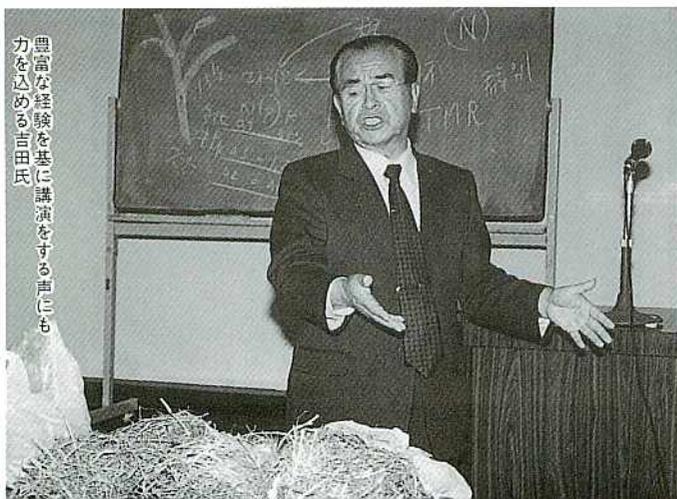
自給飼料は酪農の要め

基本は
土づくりに

酪農講演会

乳牛改良同志会
主催、農協青年部
協賛による酪農講

演会が、四月十三日農協大会議室で開催され、酪農家を



豊富な経験を基に講演をする声にも力を込める吉田氏

楽しく学んだ乳牛の見方

B&Wショウ、ジャジング、乳牛が誕生するまでを学ぶ

中標津ジュニアホルスタインクラブ
第8回スプリングスクール開催



瀬能陽一氏のわかりやすい説明を聞くジュニア、質問も多数ありました。

去る四月二十六日(日)、ホクレン家畜市場に於いて、第八回スプリングスクールを開催致しました。スクールは中標津乳牛改良同志会の協力を得、第三十三回B&Wショーと同時開催しました。

参加会員は二十二人、内容はB&Wショー見学、ジャジングコンテスト、乳牛の見方、また、北海道家畜改良事業団に於いて、乳牛が誕生するまでについて学び、悪天候のなか会員それぞれ楽しく一日を過ごしました。特に、乳牛の見方ではB&Wショー審査員・瀬能陽一氏に講師になっていただき、生後十二カ月の乳牛を用いて、各部位の名称、機能、また将来性などについて講習していただき、会員の質問に快よく答えていただき、楽しく学びました。また、本年も秋の収穫に向けておぼけかぼちやを育てることになり、かぼちやの種子を配りました。



液体室素を体験する手が凍っちゃうヨ

始め、農業関係機関ら約三十人が参加して行なわれました。

講師には帯広畜産大学名誉教授・吉田則人氏があたり、「自給飼料生産と乳牛の栄養」と題し、根室の草地形酪農における自給飼料の重要性が話されました。

まず吉田氏は、最近フリーストール・パーラー施設が急激に増え、戸々の飼養する乳牛頭数も増大、ここで考えなければならぬのが経営面積と乳牛頭数の比率。円高での現状では輸入飼料購入でもコスト的には合うが、将来的に考えると不安定要素がある。そこで重要視されるのは自給飼料であり、高収量、高栄養で消化、嗜好性の良い草地を作ることが経営の基本になると話されました。

また、乳牛の飼養面では、ルーメンの仕組みや、乳量と乳成分の関連性、給与飼料の養分含量の目安を知る必要性などを解説。

最後に農家が持ち寄ったサイレージと乾草のサンプルをもとに、自給飼料の見分け方が実践されました。



平成5年4月

幅広い国民層が結集した 「農業市民会議」

ラウンドの年末決着を 求めた米国政府

アメリカのクリントン大統領は、四月九日、議会に対してウルグアイ・ラウンドを本年中（十二月十五日）に終結するために必要なファスト・トラックの延長を求め、正式に表明しました。

ただし議会は、アメリカ側にとって有利なガット合意を実現するためファスト・トラックの延長を認める条件として、スーパージョー一条（一方的制裁措置）の復活などを求める可能性もあり、審議が難航するおそれがあります。また、国内の総合経済対策やE/C、日本との個別通商問題などが優先されることも予想され、現在のラウンドの停止状態が解消されるかどうかについては、依然として不透明です。



「一杯のごはんしあわせ
いっばいの話」より

したがって当面は、ファスト・トラック延長をめぐるアメリカの動きとともに

に、四月中旬から七月のサミットにかけて予定されている主要国間の首脳会談などでラウンド問題がどう議論されるのかを注視していく必要があります。

期待される 農業市民会議の活動

一方、わが国では、日本の農業を發展させ、食料・環境を守るため、幅広い国民各層が共に考え行動する「農業市民会議」が、四月十二日に東京で結成総会を開催しました。

総会では、代表呼びかけ人の梶井功東京農大教授が「米市場を開放するべきだ」といった一部の議論に対し、大いに疑問を持っている。わが国の食と農を守るといふ国民的な課題について、市民レベルから積極的にものを言っていく時期が来た」とあいさつし、幅広い国民による議論の必要性を強調。そして「基礎的食料の自給を困難にする例外なき関税化は拒否するべきである」などの結成趣旨に、約一千三百人の賛同者が集まったことを報告しました。さらに梶井代表は、当面の活動として、食と農に関する提言活動

を積極的に行うとともに、会報を通して、会員間の意思統一や情報交換を進めていくことを提案し、了承されました。

各界各層の個人や団体代表者など約一千名が集まった総会では、賛同呼びかけ人として鯨岡辰馬さん（カリフォルニア州米農家）や林家こん平さん（落語家）が、そして賛同者としてアグネス・チャンさんなども出席し、それぞれの立場から米市場開放に反対し、市民会議の結成を支持する発言を行いました。また、アメリカで家族農業を守るための市民組織づくりの指導的な役割を果たしているマーク・リッチー氏は、「日本の市民会議結成は、世界各国における同様の運動への大きな励みとなる」と高く評価し、国際的な市民活動の連携強化を訴えました。

生産者以外の多様なジャンルの国民が一つに結集し、食と農の問題を考えていくとする農業市民会議は、農業者・消費者双方にとって将来にわたる貴重な「財産」と成り得るものです。米市場開放問題という当面の課題に取り組むだけでなく、より幅広い活動、息の長い活動の展開が期待されます。

理事会

の経過

平成五年度第一回理事会

開催月日 平成五年四月二十六日
開催場所 農協中会議室

- 〈議案〉
- 一、第四十六回通常総会開催日程と提出議案について。
 - 二、役員選挙に伴う選挙管理者等の指名について。
 - 三、農協役員就業中災害補償規程の設定について。
 - 四、営農資材用リフト取得につい

業務協業 の変更の お知らせ

平成5年5月1日
～平成5年10月31日

- 〈事務所〉
- 平日、午前八時三十分～午後五時
土曜日、午前八時三十分～正午
※組織窓口は土曜日休業
- 〈貯金〉
- 平日、午前九時～午後三時
〈ATM〉(現金自動受入・支払機)
平日、午前八時四十五分～午後六時

- 土曜日、午前九時～午後二時
- 〈生活店舗〉
- 午前九時三十分～午後六時三十分
※祭日も営業いたします。
- 〈生産資材店舗〉
- 平日、午前八時三十分～午後五時
土曜日、午前八時三十分～正午
※八月末迄土曜日でも平日営業
- 〈農協前給油所〉

- 午前八時三十分～午後六時三十分
- 〈桜ヶ丘給油所〉
- 午前八時～午後七時三十分
※祭日は午前八時～午後六時
- 〈人工授精の受付時間〉
- 平日、午後二時まで
土曜日、日曜日、祝祭日は午前十一時まで

て。

五、家畜集荷車のリース期間満了に伴う更新について。

六、平成五年度資金借入追加申込について。

全議案原案通り決定しました。

〈協議事項〉

一、総会議案説明懇談会の日程について。

二、総会前役員協議会開催日時について。

〈報告事項〉

一、決算監査日程について。

期間の前半は気温の低い日が多いですが、七月には夏らしい日があるでしょう。

この期間の気温と降水量は平年並の見込みです。

五月 オホーツク海高気圧と気圧の谷の影響で、気温が低く天気のぐずつく日が多いでしょう。

3ヶ月予報

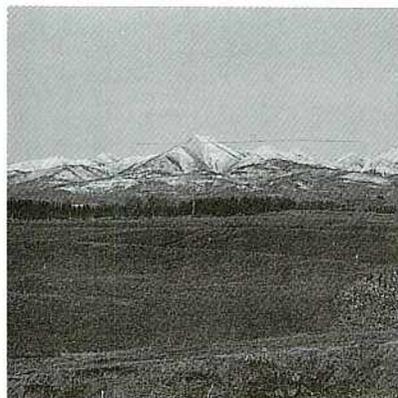
北海道地方長期予報



日本気象協会北海道支部

六月 天気は周期的に変わりますが、一時オホーツク海高気圧の影響を受ける見込みです。

七月 前線と気圧の谷の影響で一時的に天気はぐずつきますが、太平洋高気圧に覆われて夏らしい日があるでしょう。



暮らしの

知恵袋



健康づくりと 休養

北根室地区農業改良普及所

さわやかな春の風と共に、どこ
の地域でも農作業が始まりました。
冬の間、休めていた体を急に使い
だしたりすると、身体のあちこち
に故障が起きやすくなり、また、
農作業の機械事故もおこしやす
くなります。これからの時期、より
健康に注意し、事故のない毎日
あるように心がけましょう。

●休養とは：

毎日の仕事によって私たちは疲
れを感じます。また、長期にわた
って精神的に気をつかったり、緊
張した状態を過ごした後もまた、
疲労を感じます。疲労した状態
は、仕事の能率は低下し、また事

故をおこしやすくなります。

疲労は休養をとることによって
回復することができます。私達の
からだは活動すれば疲労し、休
めば疲労を回復して次の活動を望
むようになります。

こうしてみると、私達の体は、
活動と疲労を交互にリズムカ
ルにくり返しているのであって、
この間でリズムをうまく調整して
くれる役割をはたしているのが「
休養」であるといえます。

したがって、仕事をした後は、
十分に休養して疲労をあとに残
さないようにすることが健康づく
りの基本条件です。

農作業間の休憩時間は、少なくても午前一回、午後一回と機械を止めて休む習慣を身につけましょう。また、仕事が終わって、ゆつくりと休憩がとれるような環境づくりをしましょう。

●健康づくりに役立つ

休養八カ条



作業の合い間にと
ときどき休もう



睡眠はしっかりと



家族の団らんは
大切に



無駄のない
作業計画!!



ゆつくりとお風呂に
入ろう

“健康”でありたいとは誰もが思うところです。しかし、私達はどれだけ健康に生活をするために心がけているでしょうか。

①よい睡眠をとること。

睡眠は疲れをとる最適な方法です。睡眠が十分にとれるように、寝室の環境条件の改良、就寝前のくつろぎ方に気を配りましょう。

②よい家庭をつくること。

なごやかにくつろげる家庭の雰囲気大事にしましょう。

③よいお酒を飲むこと。

楽しいお酒を本当においしいと思いつつ、適量に飲むようにしましょう。

④ゆつたりとした気分でお風呂に入る。

どつぱりと湯につかって、鼻歌をうたっている状態こそ休養そのものです。

⑤話し相手をもつこと。

自分をさらけだして、なんでも話すことのできる話し相手をもつことは大切です。うれしいことも、なやみも、心にしまっておくだけでなく、誰かに話をするこによって気持ちになごむことでしよう。

⑥食事に気を配ること。
 家族そろって食事を囲むことが
 有効な休養です。

また、内容も家族の健康状態を
 考えたバランスのとれたものであ
 ることが、より一層の疲労回復に
 なります。

⑦気分転換を上手にすること。

「絵探し」をするとき、これま
 で見えていたものとらわれてい
 る限り、かくれたものは見えてき
 ませんが、視点をかえ、心がまえ
 をかえていろいろな方向から眺め
 ているうちにわかることがあります。
 そうなると次々に新しいもの
 が見えてきます。なかなか難しい
 ことですが、一つのものに心をう
 ばわれないこと、心の切りかえは
 大切なことなのです。

⑧運動する習慣を身につけること。
 機械作業は同じ作業姿勢が長く、
 腰、肩、手足の筋肉と神経を集中
 的に使うので肩こり、腰痛、胃腸
 の調子をくずしやすくなります。
 首まわし、腕の振り上げなど軽
 い体操を積極的にとり入れましょう。
 さて、あなたは健康ですか？

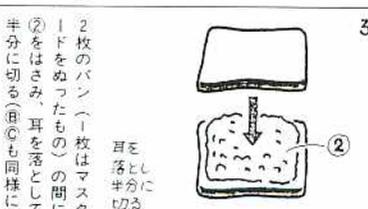
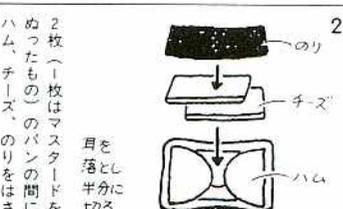
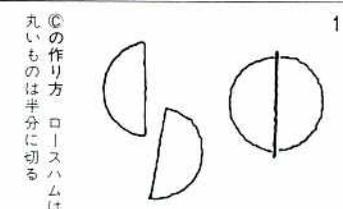
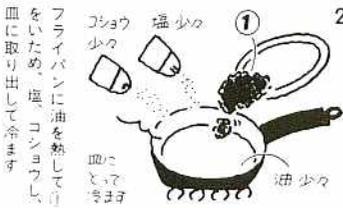
婦人部からのホワイトメッセージ



農協婦人部では、牛乳、乳製品の消費拡大事業として
 今月から皆さんに牛乳、乳製品を利用した料理を紹介し
 ていきますので是非ご利用下さい。
 五月は行楽シーズンです。お弁当を持ってピクニック
 はいかがですか。遠くへ行かずとも、お弁当をつくって外
 で食べるというのもひと味違い、子供達も大喜びのはず。
 今回は、小林カツ代のだのしいお弁当から三色サンド
 イッチをご紹介します。

①卵サンド ②ポパイサンド ③ハムのりサンド

材料(1人分) ①食パン2枚 ゆで卵1
 個 ②食パン2枚 ホウレンソウ½把 ③
 食パン2枚 ロースハム2枚 スライスチ
 ーズ1枚 焼きのり½枚
 油 バター マスタード マヨネーズ 調
 味料=塩 コショウ





ますます活発化に 楽しめる行事がいっぱい フレッシュミセスの集い

婦人部フレッシュミセスでは、去る4月20日フレッシュミセスの集いを開催しました。集いでは午前中ボーリング大会を実施し、午後からは焼肉の昼食後、新年度事業計画を話し合いました。新年度事業では、新設された武道館を利用して弓道に挑戦しよう、また、昨年に引き続き水泳教室を開催しようとする活動的。その他、日帰り旅行やおやつ作り教室、お楽しみ大会なども計画され、活発化するフレッシュミセスです。



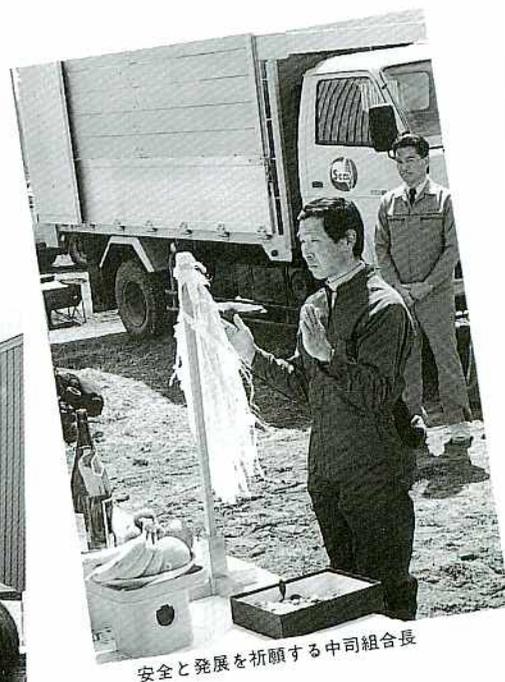
フレッシュミセス

作業安全を祈願して SCM利用組合 ハーベスター導入入魂式

サイレージ用とうもろこしマルチ栽培利用組合（中司哲雄組合長）では、デントコーンハーベスター2台の導入に伴い、4月21日入魂式が行なわれました。

式では中司組合長が、「これで播種から刈り取りまで一式の機械が揃った、低コストによる高品質の自給飼料確保と、美味しい牛乳生産、そして共同利用体型の確立に向けがんばって行きたい」とあいさつ。

会場には利用組合を始め、各関係機関約30人が出席し、農作業の安全と利用組合の発展を祈願しました。



安全と発展を祈願する中司組合長





朝早くから夜遅くまで作業が続けられます

春だ!
作業開始!!

春の訪れとともに各農家では、一斉に農作業が始まった。

馬鈴しょ農家では、貯蔵庫から種いもが出され、いも切りや春耕作業と忙しい毎日。早いところでは4月27日からも植えも行なわれています。

また、酪農家では少し緑色が出た牧草地で、トラクターの音もかろやかに、施肥作業が行なわれていました。



笑いの世界に引き込まれ

第7回 なかしべつ寄席

第7回なかしべつ寄席が、4月25日ホテル秀月で開催。今回はなかしべつ寄席でお馴染みの入船亭扇遊師匠が、平成4年度芸術祭賞を受賞したことを記念しての独演会が行なわれました。

この日は、新出町長も駆けつけお祝いの言葉を述べ、ミスリンドウの花束や、エアーニッポンか



ちやめったつぱりの扇遊師匠



たくさん話しに引き込まれた独演会

ら中標津への家族招待券が贈られました。また、主催者であるサンツリー倶楽部からは、酪農の町にちなんで仔牛1頭贈呈の目録も手渡されました。

会場では師匠の身ぶり手ぶりでのたくみな話しと、汗を拭いながらの熱演に、笑いのうずと沢山の拍手が贈られました。

4月の 組合日誌

- 1日 新採用職員辞令交付式
- 2日 第40回婦人部通常総会
- 9日 ヘルパー利用組合役員会
- 10日 酪対役員会
- 12日 第45回農協青年部通常総会
- 13日 酪農講演会
- 15日 中標津フーズ(株)役員会
- 16日 第1回理事会
- 19日 決算監査
- 22日 青色申告会総会
- 23日 ヘルパー利用組合総会
- 26日 第21回農協酪対通常総会
- 26日 青年部コンピューター研究会
総会
- 30日 第2回理事会

JAグループのテレビ番組 (厚生省中央児童福祉審議会推薦)

くらしの 探検隊



5月15日(土)	№.109 和泉雅子 「チューリップに 夢のせて」 (新潟県京ヶ瀬村)	チューリップの球根栽培では全国一の新潟。その技術を生かして最近では切り花栽培も盛んになり、京ヶ瀬村では若者たちが意欲満々。大地にしっかりと根をはり、地域の農業の担い手として、チューリップに夢を託します。
5月22日(土)	№.110 東野英心 「緑のかけ橋 アグリパーク」 (岐阜県恵那市)	土のぬくもりを求める都会の人々との交流を通じて、地域農業の活性化をめざす「アグリパーク恵那」。市民農園やオーナー農園での土いじり、そば道場でのそば打ち体験などバラエティに富んだ農業公園を探検します。
5月29日(土)	№.111 東野英心 「おしゃれな お茶の葉料理」 (静岡県掛川市)	掛川市は、全国の生産量の5%を占める日本一のお茶の産地。この風味豊かなお茶の葉をおいしく食べようと、クッキーをはじめアイデアいっぱいのお茶料理を研究する横間茶業組合の14人の主婦グループを訪ねます。

ネット局および放送時間 北海道放送 (土)9:30~

提供 ● JAグループ / 制作 ■ 家の光協会

編集後記

春を迎える春一番の風、と良くいいますが、今年の春は台風なみの大風が何度となく吹き荒れ、牛舎やバシラーサイロの屋根、ビニールハウスなどが飛ばされるという被害も、たくさん出ているようです。

五月だというのに武佐岳にはまだ沢山の雪が残り、山だけを眺めると春はまだ遠いのかと感じさせます。しかし、畑では陽炎が上がり牧草地では緑の新芽が顔を出し、馬鈴しょの蒔き付け、ビート移植、草地の施肥など春の農作業がスタートしました。

組合員皆さんにとっては、春の農繁期を迎え何かと多忙の毎日と思いますが、最近農作業事故が増えています。「注意一秒怪我一生」事故が起されれば大変です。くれぐれも無理をしないで安全な農作業を行なって下さい。

もうすぐ桜の花も咲き、野山には美しい緑、これからが一番良い季節を迎えるのです。